

PRESS RELEASE

報道関係各位

2026年10月23日

株式会社リトプラ

株式会社タカラトミー

【西日本エリア初出店】おもちゃとデジタルが融合したミライの遊び場 「タカラトミープラネット」、広島パセーラに2027年春オープン決定！

～全国初登場のアトラクションも！体験型ショップを併設した次世代トイ＆プレイパークが広島に誕生～

“遊びが学びに変わる”次世代型キッズテーマパーク「リトルプラネット」を国内外に展開する株式会社リトプラ（代表取締役社長：後藤 貴史、所在地：東京都品川区）と、株式会社タカラトミー（代表取締役社長CEO：富山 彰夫、所在地：東京都葛飾区）は、タカラトミーのアソビの世界観にリトルプラネットのXR技術（※）が融合した体験型アトラクションが楽しめる次世代トイ＆プレイパーク「タカラトミープラネット 広島パセーラ」を、2027年春、広島市内の複合商業施設「基町クレド・パセーラ」内にオープンすることを決定いたしました。

「タカラトミープラネット」の出店は東京都・愛知県に続いて3店舗目、西日本エリアでは初出店となります。

※ XR（Extended Reality）…現実世界と仮想世界を融合する技術の総称



© TOMY 「トミカ」「プラレール」「アニア」「リカちゃん」は株式会社タカラトミーの登録商標です。©HK,HM,PD,BBX,TX ©Litpla Inc.

タカラトミープラネット公式サイト：<https://litpla.com/takaratomyplanet/>

紹介ムービー：<https://youtu.be/Fbn3jVq3OGQ?si=KUygpCsR2iAcPIXo>

「タカラトミープラネット 広島パセーラ」では、全国初となるトミカの新アトラクションが登場予定のほか、ショッピングとアソビの要素を組み合わせた“体験型おもちゃ売り場”を併設する予定です。

広島エリアの皆さまにまるでおもちゃの世界に入り込んだかのような、没入感あふれるアソビ体験をお届けできるよう準備を進めてまいります。2027年春のオープンにどうぞご期待ください。

■タカラトミープラネットとは

「タカラトミープラネット」は、『そのアソビが、夢中をつくる』をコンセプトに、長年にわたり人々の“夢中”を生み出し続けるタカラトミーのアソビの世界観をデジタルの力で拡張した、屋内型の次世代トイ＆プレイパークです。

ダイキャスト製ミニカー「トミカ」がデジタルで3Dとなって登場し白熱のレースを繰り広げたり、鉄道玩具「プラレール」が広大な海や宇宙空間を走行したり、着せ替え人形「リカちゃん」の衣装を自由にデザインしてスクリーン上でファッションショーに参加できたりと、世界中で愛されるタカラトミーのおもちゃをテーマにした体験型アトラクションを三世代でお楽しみいただけます。

■展開予定アトラクション紹介（一部）



幻想空間をプラレールと旅しよう！「プラレール ファンタジーワールド」



砂の形で地形が変わる砂遊びでトミカやアニアを探そう！「トミカ&アニア サンドアドベンチャー」



世界に一つのトミカでトップを目指そう！「トミカ デザインレーシング」



世界に一つの衣装でリカちゃんファッションショー！「リカちゃん おえかきデザインコレクション」



没入感あふれるボールプールにトミカの世界が融合！
「トミカ ミッションアドベンチャー」



コマの軌跡が鮮やかに光る！次世代のベイバトル体験が楽しめる「ベイブレードXRスタジアム」

■パーク概要

名称	タカラトミープラネット 広島パセーラ
オープン時期	2027年春（予定）
所在地	広島県広島市中区基町6-78 基町クレド・パセーラ 8階
営業時間	平日 10:00～19:00（18:30最終入場） 休日 10:00～20:00（19:30最終入場）
区画面積	約 103 坪
企画・制作	株式会社タカラトミー / 株式会社リトプラ
運営会社	株式会社リトプラ

<タカラトミープラネットについて>

「タカラトミープラネット」は、「トミカ」「プラレール」「リカちゃん」「ベイブレード」などタカラトミーのおもちゃの世界観に、次世代型テーマパーク「リトルプラネット」のXR技術（Extended Reality…現実世界と仮想世界を融合する技術）が融合した新業態のToy & Playパークです。『そのアソビが、夢をつくる』をコンセプトに、世界中で愛されるタカラトミーのおもちゃの魅力をデジタルでさらに拡張したイマージブ（没入型）なアソビ体験を提供します。



公式サイト：<https://litpla.com/takaratomyplanet/>

公式LINE：<https://lin.ee/ZwlcVql>（LINEアプリが開きます）

Instagram：[instagram.com/takaratomyplanet/](https://www.instagram.com/takaratomyplanet/)

著作権表記：© T O M Y ©Litpla Inc.

※「ベイブレードXRスタジアム / BEYBLADE XR STADIUM」については以下

©Homura Kawamoto, Hikaru Munro, Posuka Demizu, BBXProject

© T O M Y ©Litpla Inc.

■株式会社タカラトミー 会社概要

代表者：代表取締役社長CEO 富山 彰夫

住所：東京都葛飾区立石7-9-10

設立：1953年1月17日（創業：1924年2月2日）

事業内容：玩具・雑貨・カードゲーム・乳幼児関連商品等の企画、製造および販売

URL：<https://www.takaratomy.co.jp/>

■株式会社リトプラ 会社概要

代表者：代表取締役 後藤 貴史

住所：東京都品川区東品川2-5-8 天王洲パークサイドビル 14階

設立：2016年9月

事業内容：ロケーションベースエンターテインメント事業、エクスペリエンスデザイン事業

URL：<https://corp.litpla.com/>

【ご取材・報道に関するお問い合わせ先】

株式会社リトプラ

メール：pr@litpla.com

株式会社タカラトミー 広報課

メール：ttpr@takaratomy.co.jp 電話：03-5654-1280

参考資料

次世代型テーマパーク「リトルプラネット」について litpla.com

リトルプラネットは、最新のデジタル技術を駆使して子どもたちの探究心や創造力を刺激する、全く新しいタイプのファミリー向けテーマパークです。砂遊びや紙相撲、影絵遊びといった昔ながらの遊びにテクノロジーが融合したアトラクションを通じて、子どもたちに“未来のアソビ”を提供します。2026年10月現在、国内外で約30か所に常設パークを展開しています（コラボ型パークを含む）。



「トミカ」について www.takaratomy.co.jp/products/tomica

「トミカ」は 1970 年に日本初の手のひらサイズの国産車ダイキャスト製ミニカーシリーズとして発売されました。外国製のミニカーが全盛だった当時、「日本の子どもたちに、もっと身近な国産車のミニカーで遊んでもらいたい」という熱い想いのもと誕生、今では 3 世代にわたって愛されています。現在までに、国内外累計 10,000 種以上の車種を発売、累計販売台数は 10 億台（2024 年 12 月時点）を超えています。



「プラレール」について www.takaratomy.co.jp/products/plarail/

「プラレール」は、ロングセラーの鉄道玩具で、3 世代にわたって愛されているブランドです。象徴的な青いレールは、当時家族が団らんの時を過ごした「ちゃぶ台」の上で遊べるサイズで設計され、この規格は 60 年以上経った今でも変わっていません。日本国内ではこれまでに、累計 2,174 種類、1 億 9,532 万個以上を販売しています。（2025 年 12 月末時点）



「リカちゃん」について licca.takaratomy.co.jp/

1967 年に誕生した着せ替え人形「リカちゃん」は、常に時代や流行を反映しながら、子どもたちの憧れや夢を形にした商品を発売してきました。近年では「リカちゃん」とともに時代を歩んできた大人にも愛されるブランドを目指した展開や、タレントとしても活躍の場を広げているほか、「リカちゃん」自身の X やインスタグラムも大きな話題となっています。



【公式 SNS @bonjour_licca】x.com/bonjour_licca www.instagram.com/bonjour_licca

【公式 YouTube チャンネル】「リカちゃん公式チャンネル」www.youtube.com/@Licca-chan_official

「アニア」について www.takaratomy.co.jp/products/ania/

2013 年から発売している手のひらサイズの動かして遊べる動物フィギュアシリーズです。「動物の特徴や種類を知りたい」という子どもの知的好奇心を刺激する“立体動物図鑑”として親子で一緒に楽しめる商品です。飾るだけでなく、動かして“遊べる動物フィギュア”をコンセプトにし、「手のひらサイズ」「特徴的な部分が動く」「こだわりの造形」といったポイントが好評を得ており、累計出荷数は国内外で 2,000 万個を超えました（シリーズ合計：2024 年 4 月時点）。



「黒ひげ危機一発」について www.takaratomy.co.jp/products/kurohige

1975 年（昭和 50 年）7 月 1 日に発売された「黒ひげ危機一発」は、これまでに 87 種類を発売し、世界 47 の国と地域で累計出荷数 2,000 万個を超えるロングセラー商品です。ハラハラドキドキ、単純明快なルール、非言語で年齢や言語が違っていても誰もが楽しめることから世界中で愛され続けています。2025 年に 50 周年を迎え、勝敗ルールを 50 年前の発売当初に戻す形で「飛び出したら勝ち」へと変更しました。誰が「黒ひげ人形」を飛ばすかをハラハラドキドキしながら、みんなが一緒に同じ時間、体験を共有し、コミュニケーションを楽しんでいただけます。



「ベイブレード」について beyblade.takaratomy.co.jp

『ベイブレード』は 1999 年に誕生した、日本の伝承玩具であるベゴマを現代風にアレンジした対戦玩具です。デザイン性が高く、パーツを組み替えて改造することができ、専用の発射装置



「ランチャー」で誰でも簡単に回せることを特徴としています。これまでに第 1 世代の『爆転シュート ベイブレード』（1999 年～）、第 2 世代の『メタルファイト ベイブレード』（2008 年～）、第 3 世代の『ベイブレードバースト』（2015 年～）、第 4 世代「BEYBLADE X」

（2023 年～）の 4 つのシリーズを通して、世界 80 以上の国と地域で累計 5.6 億個以上（2025 年 9 月時点）が出荷され、各シリーズ共に日本を含む世界各国でブームを起こしてまいりました。